

基 本 情 報

所属	現代ビジネス学部 国際社会学科	氏名	木 戸 康 人 Kido Yasuhito
職名	准教授	E-mail	y-kido@cb.kiu.ac.jp
			研究室ウェブサイト

■ 学歴・取得学位

2011(平成 23)年 3 月	福岡大学人文学部英語学科 卒業 学士(文学)
2013(平成 25)年 3 月	南山大学大学院 人間文化研究科 言語科学専攻 博士前期課程 修了(言語科学)
2017(平成 29)年 3 月	神戸大学大学院 人文学研究科 博士課程後期課程 社会動態専攻 修了(学術)

■ 主な職歴

2013(平成 25)4 月	福岡大学大学院人文科学研究科 英語学英米文学専攻 研究生
2015(平成 27)4 月	兵庫教育大学教育学部 非常勤講師
2016(平成 28)4 月	日本学術振興会 特別研究員(DC2)
2017(平成 29)4 月	日本学術振興会 特別研究員(PD)
2017(平成 29)8 月	コネチカット大学(University of Connecticut)(米国) 在外研究員
2019(平成 31)4 月	国立国語研究所共同研究プロジェクト 「統語・意味解析コーパスの開発と言語研究」 共同研究員
2019(平成 31)4 月	東北大学共同研究プロジェクト 「言語変化・変異研究ユニット」 共同研究員
2019(令和元年)7 月	日本学術振興会 卓越研究員候補者
2019(令和元年)7 月	国立国語研究所共同研究プロジェクト 「対照言語学の観点から見た日本語の音声と文法」 共同研究員
2020(令和 2 年)4 月	九州国際大学現代ビジネス学部国際社会学科 准教授
2022(令和 4 年)4 月	福岡大学人文学部 非常勤講師

教 育 活 動

■ 主な担当授業科目

○ 英語学概論、英語研究 1, 2、英文法論

■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：『映像で巡る海外のキャンパス Talking About Our Campus』
小笠原 真司／奥田 阿子／COLLINS William／廣江 顕／木戸 康人 共編
(2021) 東京：英宝社
- 教育活動：
- 免許・資格：中学校教諭専修免許状外国語(英語)(2013 年 3 月取得), 高等学校教諭専修免許状外国語(英語)(2013 年 3 月取得),

研 究 活 動

■ 研究分野

研究分野	第一言語獲得 第二言語習得 語彙意味論 形態統語論
主な研究テーマ	複合語 複雑述語(複合動詞・結果構文) 接辞 CHILDES
キーワード	形態論 統語論 心理言語学 英語学 言語学

■ 主な著書・論文等

著書	
○	統語構造と語彙の多角的研究—岸本秀樹教授還暦記念論文集一、(共編) 開拓社、2020年、(于一楽、江口清子、木戸康人、眞野美穂編)
○	接続詞と句読法、(共訳) 開拓社、2019年、(岸本秀樹、有働眞理子、眞野美穂、木戸康人、前田晃寿編)
論文	
○	日本語複合動詞の獲得—幼児語の特徴を手掛かりにして—、『SLS』、2022年、査読有
○	肥筑方言におけるノ格主語の主語移動、『言語研究』、161号、pp.1-27、2022年、査読有
○	Acquisition of English adjectival resultatives: Support for the Compounding Parameter. <i>Language Acquisition</i> . 2022, 査読有
○	Acquisition of V-V Compounds in Child English and Japanese: An Empirical Study Using CHILDES (単著) 于一楽・江口清子・木戸康人・眞野美穂 (編)『統語構造と語彙の多角的研究—岸本秀樹教授還暦記念論文集一』, 開拓社, pp.195-211、2020、査読有
○	発話データベース CHILDES を用いた調査 (単著)、中谷健太郎 (編)、パソコンがあればできる! ことばの実験研究の方法—容認度調査、読文・産出実験からコーパスまで—、ひつじ書房、pp.195-231、2019、査読有。
学会発表	
○	日本語名詞修飾構文の獲得 (単独)、Prosody and Grammar Festa 4、2020年2月16日、神戸大学 (兵庫県・神戸市) (招待在り)
○	Adjectival Resultatives and Novel Compounds in Children's English: Support for the Compounding Parameter (共同 英語) Boston University Conference on Language Development (BUCLD) 44、2019年11月8日、Boston University (米国)
その他	
○	CHILDES を利用したデータ分析の方法 Part 1. 長崎大学言語センター, Zoom, 2021年12月22日.
○	CHILDES データベースの使い方と言語習得研究. 中央大学, Zoom, 2022年1月8日.
○	CHILDES を利用したデータ分析の方法 Part 2. 長崎大学言語センター, Zoom, 2022年1月22日.

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

2019(平成31)年3月	題名: 人文学部の魅力と価値、雑誌名: 福岡大学人文学部同窓会、出版社: 梓書院
---------------	--

■ 主な所属学会

言語科学会、関西言語学会、日本言語学会

■ 受賞等

2018(平成30)年8月	言語科学会 JCHAT 賞
---------------	---------------

2016(平成 28)年 5 月

日本学生支援機構 第一種奨学金全額免除認定証

■ 研究助成金による研究

- 科学研究費補助金 若手研究（代表） 課題番号 24K16075、2024 年度～2029 年度
- 科学研究費補助金 萌芽研究（分担） 課題番号 23K17507、2023 年度～2026 年度
- 科学研究費補助金 基盤研究(C)（分担） 課題番号 20K00824、2020 年度～2024 年度
- 科学研究費補助金 萌芽研究（分担） 課題番号 19K21634、2019 年度～2024 年度
- 科学研究費補助金 若手研究（代表） 課題番号 19K13161、2019 年度～2024 年度
- 科学研究費補助金 基盤研究(C)（分担） 課題番号 16K21634、2016 年度～2019 年度
- 科学研究費補助金 基盤研究(B)（協力） 課題番号 15H03210、2015 年度～2019 年度
- 日本学術振興会 特別研究員奨励費（代表） 課題番号 16J02245、2016 年度～2017 年度
- 科学研究費補助金 基盤研究(C)（協力） 課題番号 24520684、2014 年度～2015 年度

社会における活動等

- 言語科学会 査読委員、運営委員（Zoom 担当）
- 長崎大学言語研究センター論集の査読委員

大学運営活動等

- 教務委員 2020 年 4 月～2025 年 3 月
- 教職課程委員 2023 年 4 月～